

地域で見つけた ^{グッド} ^{アイディア} Good Idea !!

すばやくチェック！

ブロードキャストミラー！！

中標津町のY牧場では、ブロードキャストの後方に鏡（タイヤショベルの可動式サイドミラー）を取り付けています。

運転しながら肥料の落ち具合を確認することが可能であり、肥料づまりにもすばやく対応できます。

とくにツインタイプのブロードキャストの場合、肥料の減り方が左右で異なりますが、鏡を見ることで補充するタイミングを把握しやすいとのこと。

鏡はフレームに溶接しています。可動式の鏡を使用すると、調節可能なので使いやすいようです。

（※肥料を積む際、鏡にぶつからないように注意！）



鏡で内部を確認

溶接で設置

自分の手が「たわし」に?!

手作りミトンで楽しくキレイを！

牛舎内の細かい部分…ミルクカーのホースは握ってそのままスッと滑らせるだけ、バルク側面やガラス窓など広い所は手の平を広げてササッと、ウォーターカップ吐水口などせまい部分は指先で…。



特にミルクカーホースは洗やすい!

そんな便利なお掃除道具を手作りしているのが根室市F牧場。

アクリル毛糸で編んだ手袋（ミトン）で、自分の手が「アクリルたわし」に大変身。



1個当たり毛糸約1玉、かぎ編み1時間程度で完成。カラフルな毛糸を使用し、作る時も使う時も楽しみながら、牧場のキレイを維持しています！

※作り方は、普及センターまでお問い合わせください。

バケツの「底上げ」で食べやすい！

上春別地区のT牧場では、生後間もない子牛がスターターを食べやすいようにバケツの底上げをしています。

スターター用のバケツは底が深く（40cm）、バケツに顔を入れることに抵抗があり、なかなか食べてくれませんでした。

そこで、バケツにプラスチック製の「園芸用鉢皿」をはめて、バケツの底上げをしました。底上げをすると子牛がすぐにスターターを食べるようになりました。スターターを50g～100g食べたなら皿を外します。

底上げ前は、手でスターターを食べさせることもありましたが、底上げ後はその手作業がほとんどなくなり省力化できました。

<ワンポイントアドバイス>

鉢皿は、バケツの中にしっかりはめることが重要です。上に置くだけだと子牛がひっくり返してしまいます。



底上げ前

底上げ後

